

MINI DISCLOSURE

THE SAGA KYOEI BANK, LTD.

2009

【平成21年9月期 営業の中間ご報告】

(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

店 舗	住 所	電 話
佐賀県内	本店営業部	佐賀市松原4-2-12 0952-26-0861
	水ヶ江支店	佐賀市水ヶ江2-16-65 0952-24-0168
	県庁前支店	佐賀市松原1-2-35 0952-23-2279
	木原支店	佐賀市木原3-4-1 0952-24-4101
	神野支店	佐賀市神野東2-2-1 0952-31-0121
	佐賀北支店	佐賀市高木瀬西5-14-1 0952-31-3315
	若宮支店	佐賀市若宮2-12-1 0952-31-7731
	兵庫支店	佐賀市兵庫南2-15-38 0952-29-3857
	佐賀西支店	佐賀市長瀬町3-3 0952-24-0361
	川副支店	佐賀市川副町大字鹿江628-3 0952-45-1345
	大和支店	佐賀市大和町大字尼寺1326-1 0952-62-1256
	三瀬支店	佐賀市三瀬村三瀬2769-10 0952-56-2310
	小城支店	小城市小城町新小路274-1 0952-73-3151
	神埼支店	神埼市神埼町田道ヶ里2270-1 0952-52-4215
	千代田支店	神埼市千代田町直鳥444-1 0952-44-3581
	鳥栖支店	鳥栖市元町丁の坪1360-1 0942-82-4188
	江見支店	三養基郡みやき町大字市武1419-8 0942-96-3355
	三田川支店	神埼郡吉野ヶ里町吉田839-1 0952-53-1086
	基山支店	三養基郡基山町大字宮浦257-10 0942-92-1232
	弥生が丘支店	鳥栖市弥生が丘2-13 0942-82-8151
	武雄支店	武雄市武雄町大字富岡7776-12 0954-22-3165
	嬉野支店	嬉野市嬉野町大字下宿乙2202-62 0954-43-1210
	鹿島支店	鹿島市大字高津原4400-1 0954-62-4146
	白石支店	杵島郡白石町大字廿治1556-2 0952-84-3631
	江北支店	杵島郡江北町大字山口1355-1 0952-86-3141
	福富支店	杵島郡白石町大字福富1420 0952-87-3651
	唐津支店	唐津市本町1950 0955-73-4161
	多久支店	多久市北多久町大字小侍1089-6 0952-75-3151
	伊万里支店	伊万里市新天町522-2 0955-23-2181
	有田支店	西松浦郡有田町本町丙1066 0955-42-5111
	佐賀市エリア営業部	佐賀市神野東2-2-1 0952-31-0126
	きょうぎんプラザ コンシェルジュ兵庫	佐賀市兵庫南2-15-38 0952-29-3857
	きょうぎんプラザ コンシェルジュ弥生が丘	鳥栖市弥生が丘2-13 0942-82-8151
福岡県内	福岡支店	福岡市博多区綱場町7-1 092-281-2236
	久留米支店	久留米市原古賀町28-10 0942-33-3168
	飯倉支店	福岡市早良区飯倉7-32-10 092-871-2833
	大野城支店	大野城市若草3-2-18 092-596-5639
	福岡地区営業本部	福岡市博多区綱場町7-1 092-281-2243
長崎県内	佐世保支店	佐世保市島瀬町7-17 0956-23-0171

 佐賀共栄銀行

URL <http://www.kyogin.co.jp>

〒840-0881 佐賀市松原四丁目2番12号
TEL 0952-26-2161 (代表)

1 収益の状況

経常収益は、資金運用収益が減少しましたが、株式等売却益等の増加により、前年同期比4千1百万円増加して32億3千7百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用や営業経費及び貸倒引当金繰入額が減少したものの、株式等償却が増加したことにより、前年同期比8千4百万円増加の31億1千2百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比4千3百万円減少の1億2千4百万円で、中間純利益は、前年同期比7百万円減少の3千7百万円となりました。

●損益状況と不良債権処理額の推移

(単位:百万円)

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
経 常 利 益	△155	167	124
中 間 純 利 益	50	44	37
コ ア 業 務 純 益	449	508	519
総 与 信 費 用	852	292	151

※総与信費用 = 不良債権処理額 + 一般貸倒引当金繰入額

※コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2 預金・預り資産、貸出金の状況

預金は、景気の低迷や収益環境の悪化等で法人預金が減少したことにより、前年同期比9億4千2百万円減少して2,186億6千9百万円となりました。

預り資産は、前年同期比41億9千4百万円増加して、336億5千1百万円となりました。

貸出金は、前年同期比13億9千6百万円減少して1,713億1千万円となりました。

●預金及び預り資産、貸出金の残高の推移

(単位:百万円)

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
預 金	226,232	219,612	218,669
預 り 資 産	25,235	29,456	33,651
貸 出 金	173,095	172,706	171,310
佐賀県内への貸出	144,549	146,063	146,469

3 自己資本比率の状況

平成21年9月期における自己資本比率は9.85%(速報値)であり、今後とも財務基盤の強化に努めてまいります。

なお、長年に亘り8%超を維持しており、経営の健全性は高く、安心してお取引いただける水準にあります。

●自己資本比率の推移

(単位:%)

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
自己資本比率	9.07	8.08	9.85(速報値)

* 自己資本比率とは、総資産に対する自己資本(資本金や引当金等)の割合を示すもので、金融機関の財務の健全性を判断する重要な指標となっています。海外に営業拠点のある銀行は8%以上(国際統一基準)、当行のように海外に営業拠点を持たない銀行は4%以上(国内基準)を維持することが義務づけられています。

4 不良債権の状況

不良債権の処理を進め、また取引先の経営改善に積極的に取組んだ結果、金融再生法開示債権残高及び金融再生法開示債権比率が前年同期に比べ減少となりました。

当行は、「地域と共に栄える」ことを基本理念としており、地域経済への貢献に重点をおいて、取引先企業への支援強化・事業再生に引き続き注力するとともに、不良債権の圧縮に努めてまいります。

●金融再生法に基づく開示基準による資産内容

(単位:百万円)

	平成21年9月末				
	債権残高 A	担保等による 保全額 B	貸倒引当金 C	保全額 D=B+C	保全率(%) D/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,639	2,212	2,426	4,639	100.00%
危険債権	6,720	4,671	1,400	6,072	90.36%
要管理債権	426	88	93	181	42.56%
合 計	11,786	6,972	3,920	10,893	92.42%

●不良債権(金融再生法開示債権)の推移

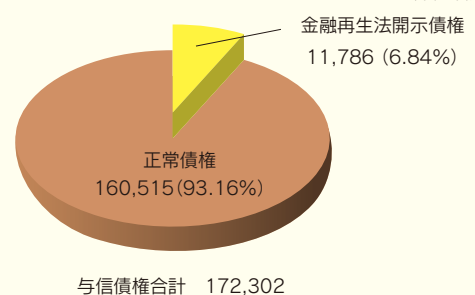
(単位:百万円)

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
金融再生法開示債権残高	12,893	13,404	11,786
金融再生法開示債権比率	7.40%	7.71%	6.84%

金融再生法に基づく開示債権の合計11,786百万円の開示対象債権に占める割合6.84%

●金融再生法開示債権の開示対象債権に占める割合

(単位:百万円)



金融再生法に基づく開示基準の概要

- ◆開示対象債権…貸出金、外国為替、支払承諾見返、未収利息、仮払金、貸付有価証券
- ◇破産更生債権及びこれらに準ずる債権……経営が破綻した取引先への債権
- ◇危険債権………経営状態が悪化し、経営は破綻していないまでも約定どおりに返済できない可能性が高い取引先への債権
- ◇要管理債権……元金または利息の支払が3か月以上遅れている貸出金と、貸出条件を緩和している債権(上記2債権を除く)

5 財務諸表

■中間貸借対照表

(平成21年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	平成21年9月期
【資産の部】	
現金預け金	3,784
コーロローン	2,400
商品有価証券	5
有価証券	52,300
貸出金	171,310
その他資産	581
有形固定資産	4,757
無形固定資産	88
繰延税金資産	1,829
支払承諾見返	775
貸倒引当金	△4,898
資産の部合計	232,935
【負債の部】	
預金	218,669
社債	1,000
その他負債	804
賞与引当金	29
退職給付引当金	607
役員退職慰労引当金	151
睡眠預金払戻損失引当金	67
再評価に係る繰延税金負債	775
支払承諾	775
負債の部合計	222,881
【純資産の部】	
資本金	2,100
資本剰余金	679
資本準備金	679
利益剰余金	7,801
利益準備金	626
その他利益剰余金	7,174
別途積立金	7,077
繰越利益剰余金	97
自己株式	△45
株主資本合計	10,534
その他有価証券評価差額金	△1,408
土地再評価差額金	928
評価・換算差額等合計	△480
純資産の部合計	10,054
負債及び純資産の部合計	232,935

★貸借対照表とは？

企業の財政状況を表したものです。「資産の部」で資金をどのように運用しているのかを表し、「負債の部」、「純資産の部」で資金をどのように調達したかを表しています。

★資産の部とは？

「貸出金」、「有価証券」など、資金の運用や保有財産の状況を示しています。

★負債の部とは？

「預金」、「賞与引当金」などの資金の調達や引当金の状況を示しています。

★純資産の部とは？

株主の皆さまから出資いただいている「資本金」、これまで蓄えてまいりました「利益剰余金」等を示しています。



★損益計算書とは？

企業の経営成績を表したものです。営業活動の結果、どのようにして利益をあげたものかを表しています。

★経常収益とは？

銀行の通常業務で発生する収益を表したもので、一般企業の「売上高」にあたります。

★経常費用とは？

銀行の通常業務で発生する費用を表したものです。



★経常利益とは？

銀行の通常業務での利益を表したもので、経常収益から経常費用を控除した利益のことです。

★中間純利益とは？

経常利益から特別損益及び税金費用を考慮して算出したもので、銀行が上半期中に得た利益となります。

■中間損益計算書

(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位:百万円)

科 目	平成21年9月期
経常収益	3,237
資金運用収益	2,583
貸出金利息	2,189
有価証券利息配当金	391
役務取引等収益	308
その他業務収益	130
その他経常収益	215
経常費用	3,112
資金調達費用	322
預金利息	304
役務取引等費用	221
その他業務費用	3
営業経費	1,894
その他経常費用	671
経常利益	124
特別損失	0
税引前中間純利益	124
法人税、住民税及び事業税	6
法人税等調整額	81
法人税等合計	87
中間純利益	37

■備考:記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

3

■備考:記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

4

6 サービス・商品のご案内

(平成21年9月30日現在)

■きょうぎんオートローンプラス



平成21年4月より取扱いを開始した「きょうぎんオートローンプラス」は、車やバイクに関する費用全般に対応するもので、最高500万円までお申込みいただけます。

借入金利4.0%（固定金利・保証料別、特別金利の取扱いもあり）、最長ご融資期間8年など、より多くのお客さまにご利用いただけるよう、当行従来のオートローンより取扱条件をより柔軟なものとしております。

■投資信託、個人年金、医療保険、がん保険



当行では、全店で投資信託、個人年金、医療保険、がん保険を取り揃えております。お客さまのライフプランに応じて、魅力ある様々な金融商品をご提供しております。

■シンプルローンセブン



平成21年4月より取扱いを開始した「シンプルローンセブン」は、資金使途自由（但し、事業性資金は除きます）、借入金利7.0%（固定金利・保証料含む）で、最高200万円までお申込みいただけます。

お申込みにかかる必要書類をできるかぎり簡素なものとし、お客さまが利用しやすく、様々な資金ニーズに対応できるフリーローンとしてご用意しております。

■年金プレゼント



当行の預金口座にて年金をお受取りの方には、定期預金の金利上乘せ商品「シルバー定期預金」やお誕生日プレゼント、また、抽選で旅行クーポン券のプレゼントという特典があります。さらに、これから年金をお受取りになれる方のために、無料年金相談会を開催しております。

■きょうぎんカードローン “えびす”と“プレミアム”



平成21年7月より取扱いを開始した「きょうぎんカードローン えびす」は、年利7.0%～14.5%（固定金利・保証料含む）で、最高200万円まで、アルバイト、パート、専業主婦の方もお申込みいただけます。

また、「きょうぎんカードローン プレミアム」は、当行に住宅ローン取引や給与振込（毎月5万円以上）3カ月以上実績がある方を対象に年利6%で、最高200万円までお申込みいただけます。

■セブン銀行ATMの手数料



当行のキャッシュカードは、佐賀県内はもちろん全国のセブン・イレブンに設置されたATMで365日、ほぼ24時間ご利用いただけます。また、平日の8:45～18:00は手数料無料としており、深夜の時間帯を除き当行ATMとほぼ同条件でご利用いただけます。

詳しくは当行ホームページ、パンフレットをご覧ください。最寄の店頭窓口までお尋ね下さい。

詳しくは当行ホームページ、パンフレットをご覧ください。最寄の店頭窓口までお尋ね下さい。

7 きょうぎんトピックス

■多岐支店移転新築(平成21年12月14日オープン)

多岐市駅周辺土地区画整理事業に伴い、多岐駅南側(駅より約100m)に店舗を移転新築し、平成21年12月14日にオープンすることとなりました。新店舗には、地球環境に配慮した太陽光発電システムを導入しています。また、お客さま専用駐車スペースを13台分確保するとともに、車椅子でご来店されるお客さまに配慮した受付カウンターやトイレを設置し、より多くのお客さまにより快適な空間とサービスをご提供できるよう努めています。



(店舗完成後のイメージ)

■「チーム・マイナス6%」への参加



地球温暖化防止に向けた国民運動として環境省が推進する「チーム・マイナス6%」の活動趣旨に賛同し、今年度より同運動に参加いたしました。活動の一環として夏季に室内冷房設定温度28℃とこれに伴うクール・ビズやノー・カー・デーを実施し、行員へ節電、節水も呼びかけました。また、店舗の新設や移転新築の際には太陽光発電システムを導入する等、CO₂(温室効果ガス)の発生を少しでも抑えるように努めています。

■日本赤十字社より「銀色有功章」受章



CSR(企業の社会的責任)活動の一環として、長年に亘り日本赤十字事業である献血活動に賛同し、行員の積極参加を呼びかけ、協力してまいりました。その活動が認められ、平成21年7月16日付けで、日本赤十字社より「銀色有功章」(楯)を受章いたしました。当行は病気やケガで輸血を必要とする方々のお役に立てるように、献血活動への協力に取り組んでいます。

7

8 地域の皆さまとともに

■佐賀共栄銀行ビジネスクラブ(略称:きょうぎんクラブ)の活動



9月11日にクレーム処理研究会主宰の川田茂雄氏による実務セミナー『クレームから何を学び、何を活かすか』を開催しました。会員の皆さまや、会員以外のオープン参加もあり、セミナー終了後、参加者からは「今後の業務運営において、大いに参考になる。」と好評を得ました。

きょうぎんクラブでは、セミナー、ビジネスマッチング等、地域の事業者さまのお役に立つサービスの提供に努めています。

■無料年金相談会の開催



今後新たに年金をお受け取りになられる方を対象として、6月に佐賀、武雄、鳥栖の3会場において、社会保険労務士を講師として、手続き方法や各種書類記入方法、また年金受け取りに関する個別相談などの「無料年金相談会」を開催し、地域のお客さまのお役に立てるように努めました。

■インターナショナル・バルーンフェスタへの参加

10月30日から11月3日の間、佐賀市の嘉瀬川河川敷で開催された「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ2009」に当行の『さかえちゃんⅢ号』が参加しました。上位入賞はできませんでしたが、15の国と地域から参加した百数十機のバルーンとともに、ご来場延べ人数86万人の皆さまに夢と感動を与えることができました。



8

9 おかげさまで創立60周年～“きょうぎん”の歩み～

当行は本年、創立60周年を迎えました。これまでの“きょうぎん”の歩みをご紹介します。

昭和24年11月	無尽業営業の内免許取得。
昭和24年12月	「佐賀無尽株式会社」として設立。資本金2千万円。
昭和26年10月	相互銀行法施行に伴い、無尽会社から相互銀行へ転換、商号を「株式会社佐賀相互銀行」とする。
昭和27年 4月	資本金を4千万円に増資。
昭和29年12月	本店社屋を佐賀市松原の佐賀商工会館ビル内に移転。
昭和30年 1月	資本金を6千万円に増資。
昭和38年 6月	資本金を1億2千万円に増資。
昭和40年10月	資本金を1億5千万円に増資。
昭和42年10月	「真剣に、仲良く、頑張れ」の社是制定。
昭和44年 7月	資本金を3億円に増資。
昭和45年10月	資本金を3億9千万円に増資。
昭和47年 6月	佐賀市松原に本店を新築し移転。 (佐賀商工会館ビル内の旧本店は県庁前支店とする)
昭和56年10月	資本金を5億7百万円に増資。
昭和63年10月	資本金を12億5千万円に増資。
平成 元年 4月	相互銀行から普通銀行に転換、商号を「株式会社佐賀共栄銀行」とする。 同年、当行キャラクター「さかえちゃん」が誕生。
平成 2年 2月	日本赤十字社献血運動への協力を開始。
平成 6年 6月	「さかえちゃん」テレビコマーシャルに初登場。
平成 7年 3月	資本金を21億円に増資。
平成 7年11月	熱気球「きょうぎんさかえちゃん号」が、 佐賀インターナショナルバルーンフェスタに初出場。
平成11年 3月	郵便局とのATM提携開始。
平成12年 4月	当行ホームページを開設。
平成13年 4月	損害保険商品の窓口販売開始。
平成14年10月	生命保険商品の窓口販売開始。
平成16年 3月	佐賀共栄銀行ビジネスクラブ創設。
平成16年 8月	投資信託の窓口販売開始。
平成17年11月	セブン銀行とのATM提携開始。
平成20年 4月	生命保険第三分野商品(医療保険、がん保険)の窓口販売開始。

創立60周年を迎えることができたのは、ひとえに地元の皆さまの暖かいご支援、ご愛顧によるものです。“きょうぎん”はこれからも、地元の皆さまとのお付き合いを大事にし、「地域で一番信頼感のある銀行」、「地域で一番存在感のある銀行」、「地域で一番活力のある銀行」を目指してまいります。



10 当行の概要、役員・株式のご案内

■当行の概要 (平成21年9月30日現在)

商 号	株式会社 佐賀共栄銀行 (THE SAGA KYOEI BANK,LTD.)
設 立	昭和24年12月
本店所在地	佐賀市松原四丁目2番12号
預 金	2,186億円
貸 出 金	1,713億円
店 舗 数	35店舗
行 員 数	426名



■役員 (平成21年10月1日現在)

取締役頭取 (代表取締役)	山本 孝之
専務取締役 (代表取締役)	松尾悠一郎
常務取締役	石橋 功治
取 締 役	杠 利光
取 締 役	井手 一文
取 締 役	副島 龍哉
取 締 役	大島 英明
常勤監査役	古川 昇
監 査 役	田中 貞和
監 査 役	山本 満

■株式の状況 (平成21年9月30日現在)

発行済株式総数	18,352,500株
平成21年9月30日現在株主数	1,270名

■株式のご案内

- ・事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- ・定時株主総会 毎年6月
- ・配当金
 - ①期末配当金は毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主または登録株式質権者に対し、定時株主総会終了後ご指定の方法によりお支払いいたします。
 - ②中間配当金をお支払いする場合は、取締役会の決議により、毎年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、ご指定の方法によってお支払いいたします。
- ・基準日 定時株主総会の基準日については3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- ・株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- ・同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- ・公告方法 電子公告により行います。
(<http://www.kyogin.co.jp/>)
但し、やむを得ない事由が生じたときは、
佐賀新聞および西日本新聞に掲載致します。